

第1学年 総合的な時間（食教育）学習指導案

日 時：令和6年12月13日（金）3限目

学 年：1年生

場 所：1年生教室

授業者：T1 学級担任

T2 臨時学校栄養職員

1 題材

地産地消の取組を知ろう

2 題材設定の理由

南伊勢町は、各種漁業が盛んであり、近年では養殖業のブランド化など、伝統的に行われる一次産業を新たな形とする試みが各方面より行われている。また、農業においては温州みかんをはじめとした柑橘類の栽培が盛んで、年間のうち多くの期間で柑橘類が収穫され、一部はブランドみかんとして流通が行われている。

後継者不足が町全体の課題となる中、親戚が養殖業を営む生徒、保護者が水産業や農業に従事する生徒もいるが、地元の高校が募集停止となり高校から南伊勢町を離れることで、一層、深刻化することが懸念される。

本校において行う「ふるさと学習」の中で、1年生は南伊勢町についての調べ学習を行う。それに関連して、地産地消の観点から南伊勢町の農水産物について学ぶことで、南伊勢町の特産物や土地の気候、地形の特徴なども学び、南伊勢町について知り関心を持つ機会としたい。

3 ねらい（目標）

地域の資源（ひと・もの・こと）を活かした教育を行うことで、「ふるさと南伊勢」の良さをより深く知りふるさとに誇りと希望が持てる子どもを育てる。（「南伊勢町ふるさと教育の目標」より）

4 ふるさと学習計画（31時間）

時	学習活動・内容
1 河村瑞賢学習 （全4時間）	地域の偉人の生き方についてフィールドワーク通して学び、今後の自身の生き方について考える。
2 水産教室 （本時第4時／全7時間）	体験を通して、地元の産業について学び、地元の職業を知ること で職業選択の一助とする。
3 ふるさとフォーラム21 （全20時間）	これまで行った地域の歴史や農水産物についての学習をからふる さとのPR動画を作成し、南島中学校と交流を通してふるさと 南伊勢について考える。

5 本時の学習

（1）目標

- ・地元でとれる農水産物、特産物を通して地産地消について知る。
- ・地元産の食材を通して地域の産業に関心を持ち、郷土を大切にすることを育てる。

(2) 学習過程

学習活動	指導上の留意点
1. 地元でとれる農水産物、特産物にはどのようなものがあるか考える。 めあて（課題） 地産地消にはどのような良い点があるか考えよう。 2. 南伊勢町ではどのような農水産物が生産されているかを知る。 3. 学校給食にはどのような南伊勢町産食材が使われているかを知る。 4. 地産地消にはどのような良い点があるか考える。 5. 本時の振り返りをする。	・地産地消の意味を説明する。 ・地元のスーパーなどを例に挙げ、イメージさせる。 ・産地マップを見ながら考えさせる。 ・特に、みかん、鯛（養殖）、梅が主要な生産物であることを説明する。 ・みかん、鯛（養殖）、梅が主要な生産物である理由も考えさせる。 ・給食の献立に出ている南伊勢町産の食材を考えさせる。 ・献立表の地物一番のシンボルマークについて説明する。 ・水産物については、水揚げされる漁港について説明する。 ・生産者の立場、消費者の立場、地域全体に分けて、地産地消の利点について考えさせる。 （個人で考える時間：2分、グループで意見を出し合う時間：10分） ・各班の考えを発表、交流する。 ○授業を通して感じたことや気づいたことをまとめさせる。

6 評価

- ・地産地消の意味と利点、また、地元で生産されている農水産物について理解できたか。
（知識及び技能）
- ・地産地消と南伊勢町の農水産物について学ぶことを通して、地域の産業に興味関心を持つことができたか。（思考、判断、表現）

7 板書計画

地元でとれる農水産物と地産地消について知ろう 地産地消とは…地域でとれた産物を 地域内で消費すること めあて 地産地消には、どのような良い点があるか考えよう。		
消費者	生産者	地域、社会全体
・	・	・
・	・	・

南伊勢町の農水産物と 地産地消について知ろう



ち さん ち しょう 地産地消とはなんだろう？



地 産 地 消

地域でとれた
産物を

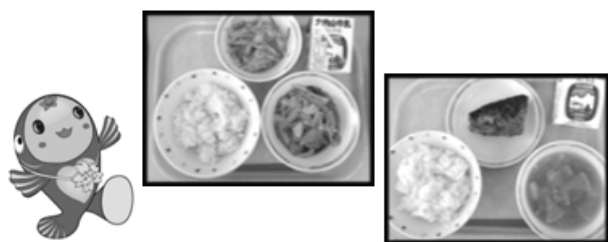
地域内で
消費する



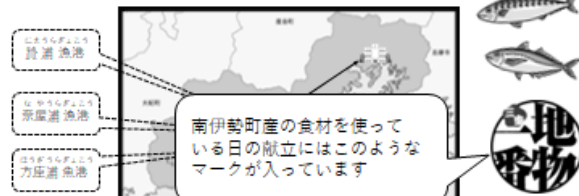
南伊勢町でとれる農水産物



給食に使われている南伊勢町産の農水産物



給食に使用されている魚介類
給食に使われているサバ、シイラ、イカ、アジ、カマスは、
南伊勢町外湾でとれた魚で、奈屋浦、万座浦、賢浦の魚市場
から仕入れてもらい、南勢中学校まで運んでもらっています。



地産地消の取り組み例

☆道の駅・直売所での販売



☆地元のスーパーでの販売



☆学校給食や福祉施設での食材利用



☆地元の飲食店や宿泊施設での提供



地産地消にはどのような 良い点があるだろう？



それぞれの立場にたって考えてみよう

・地域や社会全体にとっての良い点

→ 1 班、2 班

・生産者（つくる人、売る人）にとっての良い点

→ 3 班、4 班

・消費者（買う人、食べる人）にとっての良い点

→ 5 班、6 班

地域や社会全体にとっての良い点

- ・地域経済が活性化する。
- ・地元の生物多様性や環境を保全できる。
- ・輸送距離が短くなることで、CO2の排出量を削減し、環境への負荷を軽減できる。

輸送距離が長くなるほど、輸送にかかる費用や排気ガス（CO2）の排出量が多くなる



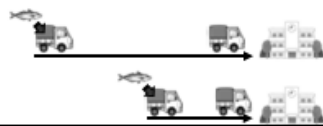
農地や森林があると、洪水や土砂崩れの防止につながる

消費者（買う人、食べる人）にとっての良い点

- ・旬ごとの新鮮で栄養価の高い食材を食べることができる。
- ・生産工程がわかるので、食材、素材に安心感がある。

生産者（つくる人、売る人）にとっての良い点

- ・流通経費（ガソリン代や人件費）の節減ができる。
- ・少量の生産や規格外の農産物でも販売ができる。



買い物のときや給食を食べるとき、地産地消について意識してみてください

地産地消は新鮮で栄養価の高い旬の食べ物を食べられるだけではなく、地域の食文化や産業を学ぶ機会となったり、地域の生産者の人たちを応援することにもつながります。

給食に南伊勢町の食材が使われている日は、少し意識して食べてもらえると嬉しいです。



12月19日の給食

たいみー給食

鯛めし

なると入りすまし汁

こまつなサラダ

みかん

南伊勢町で育てられた鯛とみかんを
おいしくいただきます。



地産地消について知ろう

名前

地産地消とは…地域でとれた _____ を地域内で _____ すること。

南伊勢町の産地マップ

○下の南伊勢町マップのそれぞれのマークの場所で生産されている食べ物を予想して書いてみましょう。



自分の予想

♡…

▲…

☆…

こたえ

♡…

▲…

☆…

地産地消の良い点【 _____ にとっての良い点】

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消について知ろう

名前

地産地消とは…地域でとれた 産物 を地域内で 消費 すること。

南伊勢町の産地マップ

○下の南伊勢町マップのそれぞれのマークの場所で生産されている食べ物を予想して書いてみましょう。



自分の予想

♡…みかん

▲…無月

☆…柿

こたえ

♡…みかん

▲…無月

☆…柿

地産地消の良い点【地域や社会 にとっての良い点】
・遠くへ運ぶ→ガソリン(ガス)もたくさん排出する
・遠くへ運ぶ→ガソリン(ガス)もあまり排出しない
・食に大満足・興味がある

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消とは地域でとれた産物を地域内で消費することだと分かった。南伊勢町内でも行われていて、系合食にも出ていることが分かった。地産地消は地域や社会、生産者、消費者にとっても良いことだからこれからも続けていきたいと思った。

それぞれの班でまとめた意見

・地元でとれたものを外に → 新魚羊

・新魚羊な食べ物カ" 観光客が大好き

・多い 改修

・親土地物の産物

↓ ↓

↓ 地物産物

↓ 地物産物

↑ 収入

↑ 意見

- ・カリウム(ガス)の排出量が少なくなる
- ・食品ロスを減らすことのできる
- ・地域での良いところを発見できる
- ・食に対する興味がでてくる

3 班

- ・新鮮な物を売ることができる
- ・地域でつくった物が売れるとうれしい
- ・他の地域で売ったものがあまたある地域で売ればあまらな
- ・地域の人の食生活をもっとよくして地域の食べ物を知ってもらうことができる
- ・地元の人が買うことで収入が増える。

- ・鮮度が良く、おいしいまま食べられる。
- ・地域で買うことによって、貢献にもなる。
- ・お店で獲れたての魚を食べられる。
- ・安心して食べたり、買うことができる。

- ・運ぶことが難しく、鮮度がいいものを食べれる。
- ・地域でどのような食材がとれるのかが分かる。
- ・地域のおいしいものをたくさん食べれる。
- ・地域のためになる。(こういってきる)
- ・地域の収入が増える。
- ・安く買えることもある。
- ・食を楽しめる。

気付いたこと、感じたこと

日常的にみかんとかの地域でとれたものを地産地消
で卖っている人だと思った。給食のふたてには
地域でとれたものがたくさん使われていること
が分かった。

地産地消によって得られるたくさんのメリットがある。地産地消をとりわけ
町の発展にもつながるし、ほくら(消費者)はおくら(食べられ)

11. 経て地産地消という言葉は知っていましたが、初めて知ったので今日の学習をとおして理解を深めたい。と
思ふことができた。スーパーなどで地産地消コーナーがあり、消費者、生産者や社会などとい
つて、みんなが協力して行っていく取り組みだと思った。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は、環境にも良いし、鮮度が良いまま食べれたりなど、良いことがたくさんあった。南伊勢町で育てられたものが給食に出てきたときは、いつもよりおいしくいただくことを意識したいと思った。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は、環境は優しく、食品の鮮度が良いもので食べることができるから、すごく良い取り組みだと思った。お米など、日常で食べているけど、それが「地産地消」につながっているという事が知れた。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消をすることで、鮮度をいいものを食べたりフードロスが減るので、社会のためにもなり、生産者や消費者のためにもなることが分かった。南伊勢町は、みかんやたけななど、多く育てられているので、日常でも見つけた買うことで自分が社会のためになれるということも分かった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は消費者にも、生産者にも、地域にもメリットがある。社会にもメリットが大きいのでこれを考えると地産地消もした方がいいと思えました。また、安全面も高いので給食にもとって入れてもらいたいと思えました。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消には色々な良い点があることが分かった。
・環境面でも車の排気ガスが少ないため良い環境ができる。
・地産地消で、地域内でのコミュニケーションが増えることはいいことだと分かった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は、社会全体に生産者、消費者にメリットがあることが分かった。地産地消は、社会全体に生産者、消費者にメリットがあることが分かった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地元で売っている食べ物、地元で取れた食べ物が多いということが分かったし、給食にも地元で取れた食べ物が多く入っているということがわかりました。地元で取れた食べ物は新鮮ということがわかったから、地元の食べ物を、おいしく食べたいと思いました。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

消費者は、地域で生産された食べ物を食べることで生産者を応援できるんだということが感じられた。地産地消は環境問題を防ぐ取り組みにもつながるということが分かった。地産地消で地域内でのコミュニケーションが増えることはとてもいいことだと気付くことができた。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消には良い点、がいっぱいあって、地域にとっては、配達する距離が短いのでCO2の排出量が少なくなります。また、生産者や消費者にとっては、新鮮な物が売れたり、食べれたりするので、地産地消をどんどんやってほしいと思いました。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消とは、地元でとれた産物を地元で消費することだと分かった。南伊勢町内でも行われていて、給食にも出ていることが分かった。地産地消は地域や社会、生産者、消費者にとっても良いことだからこれからも売ってほしいと思った。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消の良さを知ることができた。地元産品にもいろいろあって、地元産品を知ることができた。地産地消をしてみたいと思うようになった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消の良い点をたくさん知ることができた。地域でとれた産物は、本当に新鮮でおいしいです。地域でとれた産物を食べることができて、嬉しいなと改めて感じました。これからも地域の産物をたくさん食べて、地域に貢献していきたいと思いました。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は思ったよりも環境にやさしくて、地元産品にもいろいろあって、地元産品を知ることができた。地産地消をしてみたいと思うようになった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

まじにちでいはいけとみんなみなみいこのさべつちたべれしているのにかたしあることをおそれないようになさういけなしいとおもいました(いよりをわかっていけなしい)

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

南伊勢町の小、中学校では、年に1回たけなタイムというイベントがあることが分かった。南伊勢町は小さいから排気ガスの量も少ないから空気がきれいなのかなと分かった。

○今日の授業で気付いたことや感じたことを書きましょう。

地産地消は環境にも優しいし地域の経済もよくなるのでほんとにいいことかなと思います。